



ふくいエネルギーデバイス開発地域

フッ素化学多面展開技術を活用した次世代エネルギーデバイス創生による地域イノベーションの取り組み

総合調整機関

公益財団法人 ふくい産業支援センター
〒910-0102
福井県福井市川合鷺塚町61字北稲田
TEL0776-55-1555

参画機関 (太字はプログラム実施機関)

- 産…福井県経済団体連合会 他
- 学…**国立大学法人福井大学**、学校法人金井学園福井工業大学 他
- 官…福井県、**公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター**、**公益財団法人ふくい産業支援センター**
- 金…株式会社福井銀行 他



プロジェクトディレクター
岩佐 進一

略歴：昭和50年福井大学工学部機械工学科卒業。平成23年福井県工業技術センター機械・金属部長。平成25年（公財）ふくい産業支援センター技術開発部長現在に至る

福井県内外の産学官の力を結集して事業を推進し、地域のイノベーション創出のために取り組んでいく。ふくい地域がこれまで取り組んできた産学官共同によるエネルギー関連機能性材料の製に関する研究成果を発展させ、地域が有する優れたものづくり企業の特性を活かして、人、プロジェクトを育て、グローバル市場へのエネルギーデバイス基幹部材の供給拠点をを目指す。

地域イノベーション戦略

ふくい地域に集積する地域産業とエネルギー関連産業の研究成果を発展させ、新たな産業を創造する為の地域構想「福井経済新戦略」に基づいて産学官金が一体となって連携し、フッ素化学多面展開技術を活用し、環境と安全に関連した次世代エネルギーデバイス産業を創出する、福井型イノベーションシステムを構築する。

事業の内容

1. 地域イノベーション戦略の中核を担う研究者の集積（実施機関：国立大学法人福井大学）

イノベーションの鍵となるフッ素化学やエネルギーデバイス関連の研究者など、地域構想を担う研究者の招聘、地域の大学等研究機関の集積を図り、地域イノベーション戦略実現に向けた重点的な研究を実施している。

2. 地域イノベーション戦略実現のための人材育成プログラムの開発及び実施（実施機関：国立大学法人福井大学）

次世代エネルギーデバイス創生の実現に向けた地域の取り組みを持続的なものとするため、産学官が協調・協働して、継続的に研究開発プロジェクトリーダー人材を養成するプログラム（企業実践塾等）を開発し、実施している。

3. 大学等の知のネットワークの構築（実施機関：公益財団法人ふくい産業支援センター）

研究成果の企業化開発ネットワーク構築のための地域連携コーディネータを配置して、地域における大学・研究機関の技術シーズの発掘や技術シーズの情報を収集・整理するとともに、企業ニーズの調査・マッチングや県外の研究機関、企業との広域的な連携を強化し、研究成果の実用化を支援する。

4. 地域の大学等研究機関での研究設備・機器等の共有化（実施機関：国立大学法人福井大学）

大学の研究設備・機器等の地域中小企業等による活用を促進し、環境・エネルギーデバイス開発関連を中心とした地域の技術シーズの実用化への研究開発を加速するため、技術支援スタッフを配置し、研究設備・機器等のオペレーションや、技術相談等を行っている。

